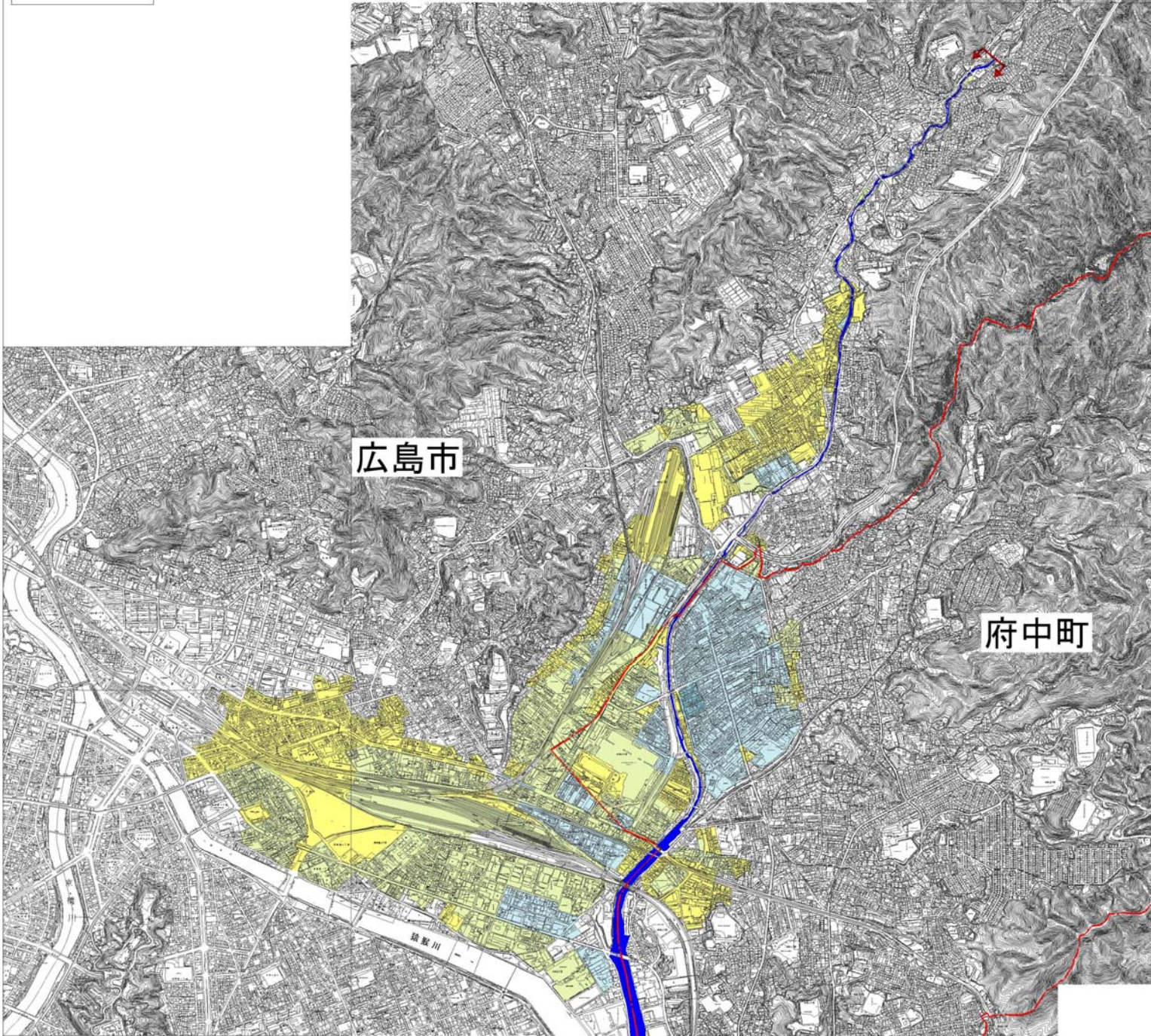
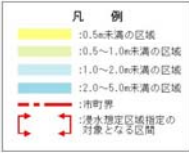


# 一級河川太田川水系 府中大川浸水想定区域図

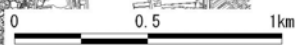


**1. 説明文**

- (1) この図は、府中大川川水位周辺区間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域、当該区間が浸水した場合に想定される水深その他のを示したものです。
- (2) この浸水想定区域等は、指定時点の府中大川川河道の整備状況等を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる降雨である概ね80年に1回程度起る大雨が降ったことにより府中大川川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川即はん濫、想定を超える降雨、高潮、内水によるはん濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

**2. 基本事項等**

- (1) 作成主体 広島県広島地域事務所
- (2) 指定年月日 平成 年 月 日
- (3) 告示番号 広島県告示第 号
- (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
- (5) 対象となる河川 太田川水系府中大川(実施区間:左岸 広島市東区上湯品から雑瀬川合流点まで、右岸 広島市東区上湯品から雑瀬川合流点まで)
- (6) 指定の前接となる計画降雨 府中大川(流域)24時間降雨量260mm
- (7) 関係市町 広島市、府中町
- (8) その他計算条件等 氾濫区域を50mメッシュに分割してメッシュごとの浸水深を計算しました。



この地図は、広島市長の承認を得て、両市発行の2千5百分の1地形図を複製したものです。(承認番号 平19広認第19号) 府中町承認番号 平19府認第44号